



**Q** 毎日の安全は、どのように守られているんだろう？



**A** 駅員、運転士、車しょうのほかにも、毎日の安全運転をささえる人たちが活躍しているんだ。また、事故を防ぐために、いろいろな設備を設置しているよ。



### 運転指令

運転士がスムーズに運転できるように、指示を出す所だよ。運転士さんと無線で連絡を取りあい、列車在線表示システムで、どこにどの電車が走っているかも分かるんだ。



### 土木保守

レールやマクラギのゆがみ、線路にしきつめてある石の状態などを調べ、電車がいつも安全に走れるようにしているよ。



### 車両保守

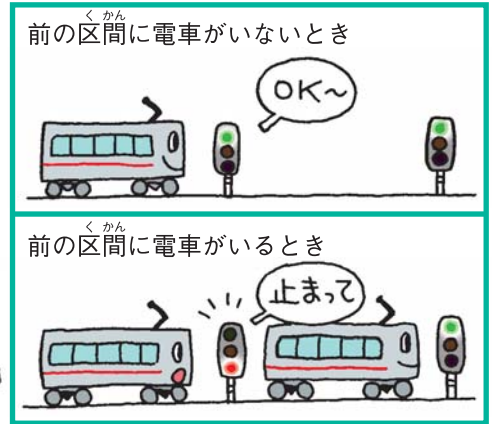
電車を定期的に点検しているんだよ。分かいして細かい部分まで念入りにチェックしているよ。



### 電車の追突を防ぐヒミツ

前後の電車との間かを保つために、線路をいくつかの区間に分けて、1つの区間には同時に2つの電車が入らないように信号を設置しているよ。

前の区間に電車がいたら、信号が赤になり、後ろの電車が次の区間に入れないようにして追突を防いでいるんだ。



### 電車のスピード出しすぎを防ぐヒミツ

電車が決められたスピードをこえて走った場合に、自動的にブレーキがかかる装置(ATS)を設置しているよ。



### 踏切の安全を守るヒミツ

電車が近づくと、踏切の警報機がなり、しゃだん機がおりるんだ。警報機がなったら、踏切にはぜったいに入らないでね。踏切には非常ボタンがついているから、緊急の時はすぐにボタンをおしてね。

※警報機だけの踏切もあります。

